

元気な森に再生しよう！

島根県は「再生の森事業」で森林整備を支援しています

再生の森事業は

10年以上手入れが行われず荒廃した樹齢36年生以上の人工林に対して、水源林など森林の持つさまざまな公益的機能を再生させるため、不要木の伐採(間伐)などを支援する事業です。
作業にかかる経費は「水と緑の森づくり税」を財源として交付します。

みんなで森を再生させよう！



みーもくん
(水と緑の森づくり
イメージキャラクター)

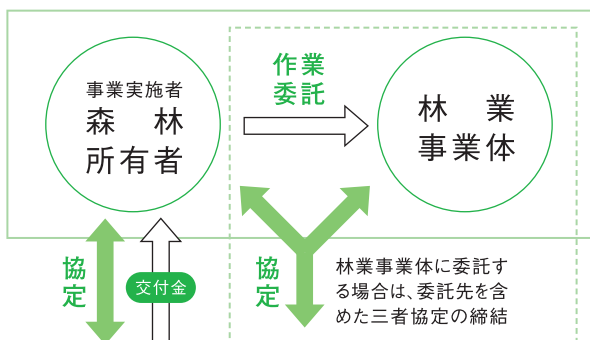
事業実施者

- 県と「再生の森協定書」を締結した森林所有者
- 締結した森林所有者から作業等を委託された林業事業体

事業内容

- 不要木の伐採
- 不要木の伐採跡への広葉樹の植栽
- 竹林の伐採・整理など

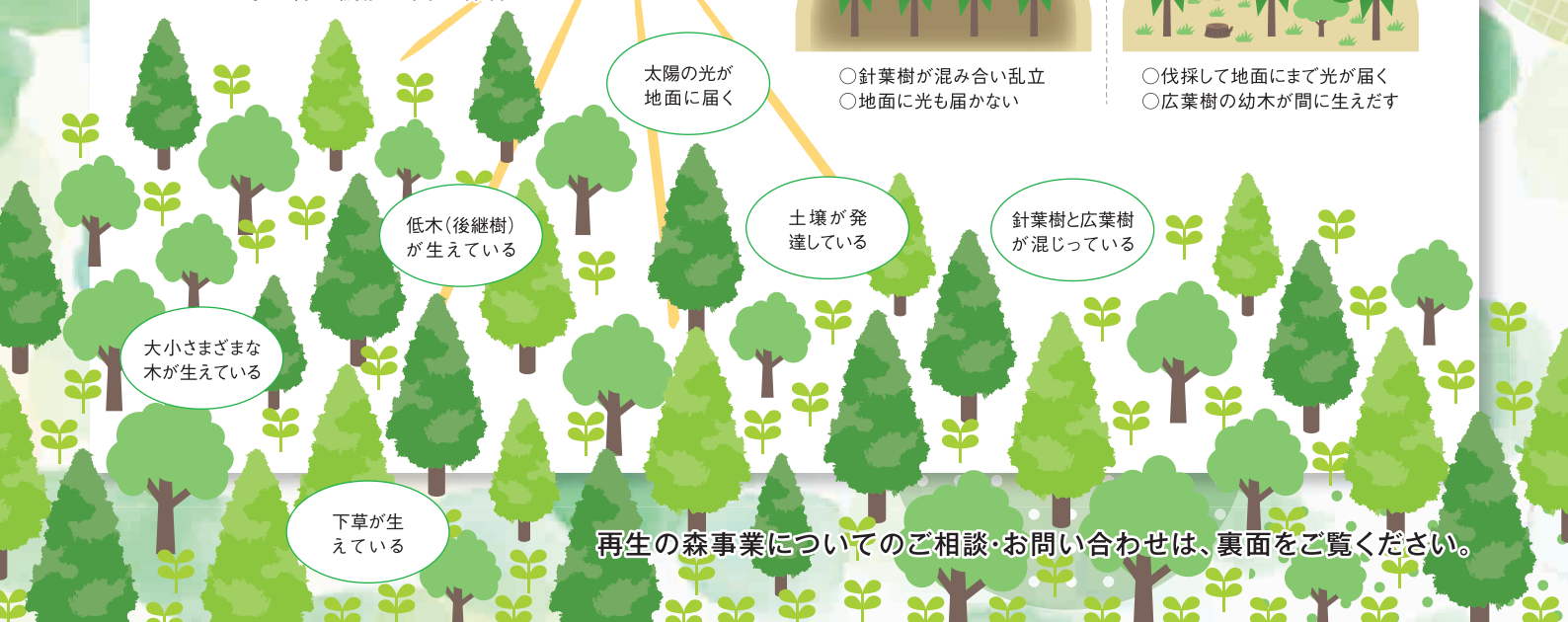
事業のしくみ



島根県
隠岐支庁
各農林振興センター
各事務所

将来の健全な森林(イメージ)

水を育む機能が高い森林



大小さまざまな木が生えている

低木(後継樹)が生えている

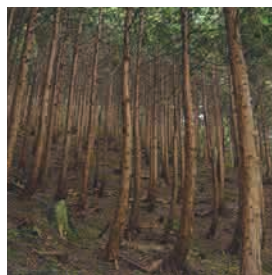
下草が生えている

太陽の光が地面に届く

土壌が発達している

針葉樹と広葉樹が混じっている

36年生以上の荒廃人工林



整備後初期のイメージ

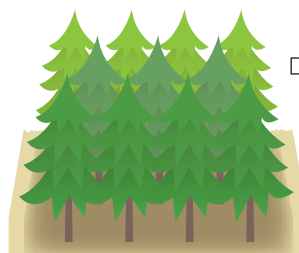


再生

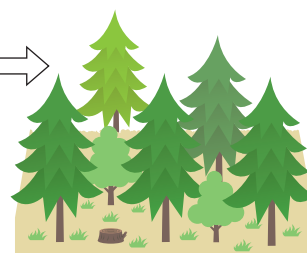
広葉樹等の下層植生回復

具体的な作業方法(例)

放置され混み合った林の木の間引きする(間伐)



- 針葉樹が混み合い乱立
- 地面に光も届かない



- 伐採して地面にまで光が届く
- 広葉樹の幼木が間に生えだす

再生の森事業についてのご相談・お問い合わせは、裏面をご覧ください。